

無電柱化事業の進捗状況について

1 主な路線の進捗状況

(1) 弥生町三丁目周辺地区避難道路2号及び避難道路7号について

区と東京電力パワーグリッド株式会社及び東電タウンプランニング株式会社の三者による協定事業として無電柱化を推進している弥生町三丁目周辺地区避難道路2号（以下「弥生2号」という。）は、現在、電線共同溝の本体工事を進めている。

これまでに、弥生2号沿道の弥生こぶし公園内と路線南側に特殊な柵を設置し、本体管路の敷設も順次進めている。

同様の協定事業で進めている同地区避難道路7号（以下「弥生7号」という。）では、試掘調査の結果を基に占用事業者との調整を継続している。

(2) 弥生町三丁目周辺地区避難道路1号について

弥生町三丁目周辺地区避難道路1号（以下「弥生1号」という。）については、権利者の方のご協力により用地取得に一定の目途が付き、道路整備の検討を進めている。

当該路線は、道路の拡幅整備と電線共同溝整備を一体的に進めていくことが必要であり、着実かつ円滑な事業実施を目的として、区では、公益財団法人東京都道路整備保全公社（以下「公社」という。）への事業委託について、公社と調整を進めている。

公社は、東京都が出捐する公益財団法人で、東京都と連携して都道の道路整備や電線共同溝整備を進めるとともに、東京都以外の自治体からも同様の事業を受託しており、区では、年内の協定締結を目途に協議を進める予定である。

(3) 大和町地区避難道路5号について

大和町地区避難道路5号（以下「大和5号」という。）については、試掘調査の結果、既存埋設物の輻輳等により電線共同溝の設置が困難な場所が複数存在している状況であり、設計に時間を要している。

(4) 区道における電線共同溝整備について

区道における電線共同溝の整備では、まちの防災性の向上や安全な歩行空間の確保等が期待できる。しかしながら、道路幅員に限られる上、住宅が密集することから、ライフラインやこれの供給管が輻輳しており、既に着工している弥生2号では、工事車両や材料の搬入、施工方法等を含め難易度が高い状態となっている。他路線についても、電線管理者や知見を備えた団体への事業要請を行う等、円滑な事業化へ向けて広範に協力を要請していきたいと考えている。

2 今後の予定

令和3年度

弥生2号 本体工事継続、弥生7号 支障移設工事

弥生1号 詳細設計、大和5号 詳細修正設計

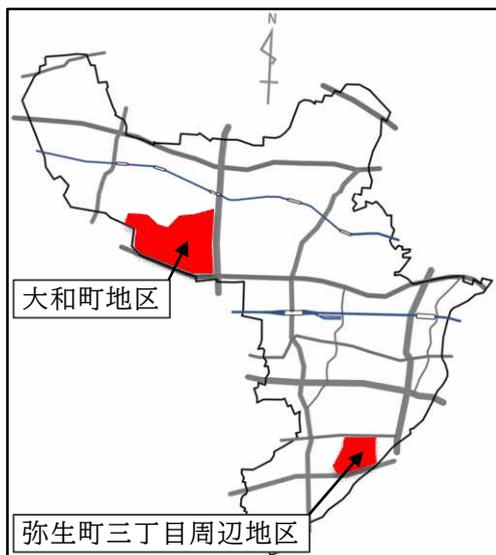
令和4年度以降

弥生2号 引込管・連系管工事、弥生こぶし公園再開

弥生1号及び弥生7号 本体工事着工、大和5号 支障移設工事

位置図

中野区全体図



大和町地区



弥生町三丁目周辺地区

